

令和 6 年度町内会・自治会アンケート調査票

このアンケートは、町内会・自治会の会長、副会長等、地域の役員の皆様から各地域の実情についてお伺いし、今後の施策に反映していくために実施するものです。ご協力をお願いします。

(各設問の解答欄のあてはまるものに○を付けてください。その他の場合は具体的に記載してください。)

町内会名・自治会名をご記入ください。

町内会・自治会

町内会・自治会(以下「町内会等」と表現します。)への加入・未加入世帯数

加入世帯数	:	世 帯
未加入世帯数	:	世 帯

※空き家など居住実態がない場合は、加入・未加入世帯のいずれにも含めないでください。

未加入世帯数は、わかる範囲のおおよその数で結構です。

問 1 町内会長様・自治会長様ご自身のことに関して教えてください。

①年代	1. 29 歳以下 2. 30～39 歳 3. 40～49 歳 4. 50～59 歳 5. 60～69 歳 6. 70～79 歳 7. 80 歳以上
②職業 〔記載例：7. その他〕 〔団体職員、学生など〕	1. 自営業 2. 会社員・会社役員 3. 公務員 4. 専業主婦・主夫 5. アルバイト・パート 6. 無職 7. その他【 】
③会長在職年数 (令和 6 年 7 月 1 日現在) ※直近の在職年数	1. 1 年未満 2. 1 年以上 3 年未満 3. 3 年以上 5 年未満 4. 5 年以上 10 年未満 5. 10 年以上

問 2 町内会等の役員について (令和 6 年 7 月 1 日現在)

①役員の人数(会長、副会長、会計など。組長、班長は除く。)

1. 1～2 人 2. 3～4 人 3. 5～6 人 4. 7 人以上
--

②役員の任期 ※町内会の会則で定まっている年数を選択ください。

【会長】	1. 1年	2. 2年	3. 3年	4. その他【 】
【その他の役員】	1. 1年	2. 2年	3. 3年	4. その他【 】

※会則での任期は上記であるものの、例えば2期2年が通例である等の場合は、下記欄にその内容を記載してください。

--

③役員の決め方

【会長】	1. 選挙	2. 役員の互選	3. 指名	4. 推薦	5. 持ち回り	6. その他【 】
【その他の役員】	1. 選挙	2. 役員の互選	3. 指名	4. 推薦	5. 持ち回り	6. その他【 】

④役員会議の頻度

1. 週1回以上	2. 月に1回	3. 月に2回	4. 2～3か月に1回程度
5. 年に1～2回程度	6. 行っていない	7. その他【 】	

※会議は対面、オンラインを問いません。

⑤役員同士の連絡手段(あてはまるもの全てに○を付けてください。)

1. 対面・口頭(個別訪問など)	2. 文書(個別配布など)	3. 電話	4. メール
5. SNS(LINE, Facebook など)	6. 行っていない	7. その他【 】	

※SNS とは、ソーシャルネットワーキングサービスの略。インターネット上で交流できる仕組みで、他の人と繋がり情報を共有することができます。

問3 あなたの町内会等について

①あなたの町内会等で、次の分類で最もあてはまるものを1つ選び○を付けてください。

(1)長い歴史のある町内会等((2)を除く。)	
(2)開発から40年以上経過した地域からなる町内会等	

(3)開発から40年未満の地域からなる町内会等	
(4)分譲マンション等集合住宅からなる町内会等	
(5)上記(1)～(4)のいずれかが混在する町内会等	

②町内会等の日常の様子について、最もあてはまるものを1つ選び○を付けてください。

日常の様子	そう 思う	どちらか という と思う	ど ち ら と も 言 えない	どちらかと いうとそう 思わない	そ う 思 わない
(1)住民同士であいさつが行われている					
(2)住民が気兼ねなく地域の活動に参加している					
(3)広く住民の意見を取り入れて地域の活動に取り組んでいる					
(4)自主的に地域にあった活動に取り組んでいる					
(5)様々な組織(団体、企業、大学、NPO など)が地域の活動に関わっている					

問4 あなたの町内会等の運営状況について

①町内会への活動参加や加入促進のために、地域で実際に行っていることはありますか。
あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 活動参加や加入促進を直接声掛けしている
2. 活動参加や加入促進のチラシを配布している
3. 地域のホームページで活動参加や加入促進を案内している
4. LINE などの SNS を通して活動参加や加入促進を案内している
5. 町内会の存在をアピール（イベント時に PR、ジャンパー製作など）している
6. 参加呼び掛けのマニュアルを作っている
7. 若い世代が参加しやすい企画や、若い世代と協力して企画している
8. 町内会員にニーズ調査を行った
9. 子ども会などの団体と連携して活動参加を呼び掛けている
10. 特に何もしていない
11. その他【 】

②町内会への活動参加や加入促進を進めるには、どうすればよい（どうできたらよい）と思いますか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 地域で活動参加や加入促進を直接声掛けする
2. 地域で積極的に情報発信（広報誌やホームページ、掲示板など）を行う
3. LINE などの SNS を通して活動参加や加入促進を案内する
4. 町内会の存在をアピール（イベント時に PR、ジャンパー製作など）する
5. 参加呼び掛けのマニュアルを作る
6. 若い世代が参加しやすい企画にしたり、若い世代と協力して企画する
7. 町内会員のニーズを把握する
8. 市から市民に活動参加や加入促進を呼び掛ける
9. 市から先進地事例などの情報を提供してもらう
10. 上記以外に市からの支援が必要である
- 【具体的にご記入ください】
11. その他【 】

③住民へ情報を伝える際に使う方法として、あてはまるもの全てに○を付けてください。

- | | |
|---------|--------|
| 1. 戸別配布 | 2. 回覧板 |
|---------|--------|

3. 掲示板	4. メール
5. ホームページ	6. SNS (LINE、Facebook、町内会向けアプリ等)
7. その他の方法【	

】

問5 あなたの町内会等の活動について

①次の活動内容について、今後の活動意向として最もあてはまるもの1つを選び○を付けてください。

活動内容	今後の活動意向			
	充実した い	従 来 と 同じ	縮 小 し た い	未 定
(1)回覧等地域情報の共有				
(2)会議等地域での話し合い				
(3)環境美化・清掃活動				
(4)防犯・防災活動				
(5)交流・親睦活動				
(6)子どもを対象とした活動				
(7)高齢者を対象とした活動				
(8)集会所等財産の管理				

②今後あなたの町内会等で特に充実・工夫して取り組みたい(または既に取り組んでいる)活動について、あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 住民同士の交流の機会を増やす	2. 住民が参加しやすい話し合いの場をつくる
3. 必要な活動に絞って実施する	4. 役員の数や役割、決め方を見直す
5. 用務をアウトソーシングする	6. 会議をリモート化する
7. 情報発信を強化する	8. LINE など SNS を活用する
9. その他【	

】

※アウトソーシングとは、町内会外の団体等へ外部委託することです。

問6 あなたの町内会等の運営課題等について

①運営課題について、あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 役を担える世帯が少ない	2. 未加入者や退会者が増えている
3. 活動への参加者が固定化している	4. 活動への参加者が少ない
5. 活動がマンネリ化している	6. 活動に対する住民の理解や関心が薄い
7. 住民同士の交流の機会が少ない	8. 行事や活動、会議が多い
9. 活動や会議をする場所がない	10. 地域団体や行政からの依頼業務が多い
11. 特に課題はない	

②役員の負担の度合いについて、最も当てはまるもの1つを選び枠内に○を付けてください。

負担度合い	大きい	やや大きい	どちらでもない	やや小さい	小さい
(1)会議の開催					
(2)広報物の配布、回覧					
(3)会費、募金等の集金					
(4)行事の企画、準備、開催					
(5)行事の参加者呼びかけ					
(6)住民意見の取りまとめ					
(7)住民要望への対応					
(8)行政の取組みへの協力					

③-1 町内会等役員の負担を軽減するにはどうすればよい（どうできたらよい）と思いますか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

問7 町内会等とまちづくり協議会との関係について

①町内会とまちづくり協議会(以下「まち協」と表現します。)との関係について、あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 町内会等とまち協との交流が盛んである
2. 町内会等とまち協で協働して事業に取り組んでいる
3. まち協から町内会等へ財政的支援を受けている
4. まち協への協力に負担を感じている
5. まち協へ活動参加することに対し財政的負担を感じている
6. 町内会等とまち協との関係性がよくわからない

②町内会等とまち協との関係について、今後望まれる姿としてあてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 町内会等とまち協とはさらに交流が必要である
2. 町内会等とまち協とはさらに協働して事業に取り組む必要がある 《下記問③へ》
3. まち協から町内会へさらに財政的支援をすべきである
4. まち協へはさらに協力すべきである
5. まち協の活動が町内会等に負担を与えないようにすべきである 《下記問④へ》
6. まち協と町内会等とは今以上の交流や協働事業は望まない

③上記②で2に○を付けられた方にお尋ねします。さらに協働して取り組むことが必要と思う具体的な内容について、当てはまるもの全てに○を付けてください。

1. 広報配布などの役務を有償でまち協が受託し活動をサポートする取り組み
2. 子ども会、老人会などの支援を有償でまち協が受託し行事をサポートする取り組み
3. 公園の掃除や溝浚えなどを有償でまち協が受託し役務をサポートする取り組み
4. 高齢者の一人暮らし世帯などのゴミ出しや電球の交換など、日常生活の困りごとをサポートする取り組み
5. その他【

④上記②で5に○を付けられた方にお尋ねします。まち協の活動が町内会等に負担を与えていると思う具体的な内容について、当てはまるもの全てに○を付けてください。

1. 会議の回数
2. ふれあいまつり等の行事への従事
3. まち協へ納める負担金等の財政負担
4. 民生委員児童委員などの役員の選出
5. その他

【

】

問8 行政に求める支援について

草津市から支援があるとよいと思うものを1つだけ選んで○を付けてください。

1. 運営に関するアドバイスなどの支援
2. 助成金や補助金などの財政面での支援
3. 活用できる事例などの情報提供
4. 運営に活用できる技術の支援(ICT など)
5. 他の地域との交流会や勉強会の開催
6. 必要ない
7. その他【

】

自由記述欄 (ご意見、ご提案等ございましたらご記入ください)

質問は以上です。アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。

ご回答いただきました調査票につきましては統計的に処理し、調査の目的以外には使用いたしません。

7月19日(金)までに草津市まちづくり協働課へご返送いただきますようお願いいたします。